?、小梁を移動させたい! 基準から間隔数値を指定して移動させたり、 新たな基準を指定して移動できます。 基準からの数値を指定して移動する場合 【梁】 - 【修正】をクリックします。変更したい梁を選択し、【オフセット】に数値を入力します。 ①通りを基準に配置していた場合 角 備 細 知 セット 連続 * П → 「「」」」 → 「」 → 「」 → F 夏 通りからの距離をオフセットに入力 📄 配置スタイル 通り Y1 [ID = 4] £N₽ 11月1日年1月1日日 オフセット 1500 **B2** 選択 全解除 人れ替え 項目名 校定地 ^ 和0 1-自動 * * * **業 (BZ) 間で**対 ②補助線を基準に配置していた場合 マスター参照 ター参照 ター) 自動決定 5, 000 9 В4 g (マス3 補助線からの移動量をオフセットに入力 8 配置スタイル 補助線 [ID = 1] **B2** オフセット 0 配置スタイル 通り Y1 E1D = 4 3 ①Y1 通りを基準に配置 500 ③梁を基準に配置していた場合 1C1 262 262 -(Y1)đ 交点(梁)からの距離をオフセットに入力 750 101. +18 3, 250 📄 配置スタイル 交点からの位置 4,000 オフセット -1000 · 3 IFIG 工事例 · 105 補助線基準で入力している梁を補助線移動にて移動する場合 【平行移動】 🔰 をクリックします。【1 要素移動】を選択し、移動する補助線をクリックします。 補助(平行移動) QX 【座標モード】を2-相対を選択し、 **B2** 1 要 表 移 動 8 移動したい方向(X・Y)に 複数要素移動 5, 000 2G1 5 4 項日名 設定値 数値入力します。 80 2- 相対 座標モード **B2** 100 座標Y 0 . 500 始点(基点)からのXズレ量 線を平行移動します。 - D - C -(Y1) 10 10 850 3, 150 4,000 基準として指定している通りや補助線を変更して移動する場合 【梁】-【基準修正】をクリックします。新たに基準とする通りや補助線をクリックします。 這接統 梁 - 基準修正 ØX 【手順指定】により、 手順指定 ク接写 ジ 像王 ジ 梁閣入力 推写 12 基準修正 🛔 座標修正 🗙 用約 部材 ⇒ 基準 部材を先に選択するか、 基準 ⇒ 部材 基準を先に選択するか指定できます。 副 基準修正 В4 6 XHR 4 000 . B2 . 500 262 -(Y1)-101 1, 050 2, 950 4, 000 8, 000 (X1)-**X**2